

青梅とあきる野拠点にプロ新球団 東京レジデンシャル、BCリーグ参戦へ

青梅市とあきる野市を拠点とする国内プロ野球独立リーグの新球団が生まれる。東京レジデンシャル（豊島区）が10月31日に発表した。関東を中心に2007（平成19）年に開幕したルートインBCリーグに準加盟の承認を受けており、正式加盟を目指し、指導者や選手の選定、地域との連携など運営基盤を整えていくという。

球団名は東京レジデンシャル（仮）。「東京から、世界へ」プロ野球の「新章」を理念に掲げ、野球を通じて若者に夢と挑戦の場を提供し、アジアへ新しい野球文化を創造していくとしている。

能しており、多くの所属選手がNPBドラフト会議で指名を受けてきた。

今後は、連携地域の理解を深め、地域と共に歩む活動を展開。トライアウトなどを通じて、選手の獲得や指導者の選定を行い、チーム体制を整える。2026年に同BCリーグへの正式加盟を目指して申請。正式加盟が承認されれば2027年シーズンから参戦する。



society&business Tokyo25 journal
執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

同BCリーグは、千葉県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、神奈川県、東京都、福島県、山梨県、長野県を活動地域とし、地域密着と選手育成を掲げるプロ野球独立リーグ。NPB（日本野球機構）を目指す選手にとつての登竜門として機

内田廣輝社長は「野球を通じて夢を追いつける若者たちに、もう一つの選択肢を提供したい。わが街から羽ばたく選手たちが、国内

外で活躍できるよう全力でサポートしていきたい」と語る。大勢待利明青梅市長



「原爆の図」に平和を考える

たい。地域と共に歩み、野球の力で人と人とのつながる場を創出していきたくて。東京レジンシャルの誕生はうれしい限り。青梅市とあきる野市においてスポーツによる活性化の可能性が大きく広がる。地域を挙げて応援したい」と期待を寄せる。

「戦争の記憶を伝える『原爆の図』のもつ力」と題した講演会が11月22日、あきる野市中央公民館で開催される。併せて作品の展示会が同19日〜25日まで同中央公民館ギャラリーで行われる。講演と作品を通じ、平和とは何かを問いかける。2025年度市民企画講座として同中央公民館が主催し、もうひとつの平和の会が企画・運営する。

「原爆の図」は、原爆投下直後の広島に入った丸木位里さん、俊さんの2人の画家が目にしたもの、耳にしたものを巨大なキャンバスに描いた作品。1950（昭和25）年に初公開され、次いで第2部「火」、第3部「水」と描か

あきる野で講演会と展示会



岡村幸宣さん

岡村幸宣さん
原寸大複製
製画を展示する

れ、1950年から1953（昭和28）年に行われた全国巡回展では140万を超す人が観覧した。その後作品は全15点の連作となり、丸木美術館（東松山市）に14点、長崎原爆資料館（長崎）に1点、それぞれ展示されている。戦後80年、戦争の記憶は薄れ、伝えることの困難さが深まる中、丸木美術館で長く学芸員を務めてきた岡村幸宣さんに「原爆の図」が持つ意味を語ってもらう。展示は「原爆の図」第2部の原寸大複製製画を展示する。講演会（13時30分〜16時30分、要申込）。展示会は11月17日、19日のみ13時〜17時（申込不要）。申し込みは042（559）

長きにわたりヒザ痛で悩んでいる方も きちんとした治療で良くなります。

あきる野の波多野整骨院

も言える腰痛に悩まされる人も多いはず。一般的に、痛みが3カ月以上続くと慢性腰痛と言われる。それでも「きちんとした治療を受ければ、本当に良くなる」。そう語るのはあきる野の波多野整骨院（腰痛研究所併設）の波多野良夫院長（72）。腰やひざの治療が得意で、「治療の技術には自信がある」という。「交通事故による不調で悩んでいる人も是非相談して欲しい」とうた。

同地に開業して27年。研修会、勉強会などに参加して、治療に自信を持つようになった。「慢性腰痛はもちろん、ひざに水がたまった人、バネ指（弾発指）、外反母趾の痛みも取れます」。脊柱管狭窄症や交通事故後の諸症状、スポーツ障害などにも対応する。どこの病院にかかっても治らなかった患者が、評判を聞きつけ来院するケースも少なくないという。1人ひとりの症状に合わせて施術電療と手技の混合治療は、全身を調整することで体を楽に動かせるようにし、血行が促進され、筋肉がゆるみ、バランスが取れるようになる。結果、症状が改善する。ただ、症状は生活習慣によって出るもの。普段からの姿勢を意識することが大切だ。診療受付時間は午前8時〜正午、午後3時〜7時30分（土曜日は12時半まで）。土曜日、祝日の午後と日曜日は休診。042（550）3477へ。詳細はホームページで。あきる野市秋川5-1-2 P4台



慢性腰痛にしっかり対応

酷暑の夏から短い秋を送り、朝晩の冷え込みが強くなる時期、国民病と

1221あきる野市中
央公民館まで。

お知らせ 東京 25 ジャーナルは不定期発行になります

これまで毎週土曜日に発行してまいりましたが、今後は主に政治の話題を扱い、不定期の発行になります。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。政治・行政の情報提供は090（8460）9688まで。